



広報



社協だより おしらせ版 vol. 24

発行：令和7年7月18日
新庄市社会福祉協議会電話：22-5797
【8月号】

『災害ボランティアセンター運営研修会』を開催！

災害支援に
どう向き合うのかを考える



場所：市民文化会館小ホール

令和7年7月11日(金)、市民文化会館小ホールにて、災害ボランティアセンター運営研修会を開催し、最上地域の社協職員や市町村担当者など41名が参加しました。

第1部では大崎市社会福祉協議会 事務局次長兼総務副部長 加藤大介 氏より「社協として災害支援にどう向き合うのか～今 災害ボランティアセンターに求められているもの～」についてお話を伺い、災害ボランティアセンターに求められる役割と姿勢を改めて考える機会となりました。

第2部ではゲストスピーカーとして、DRT JAPAN YAMAGATA 代表我妻清和氏、第1部から引き続き加藤大介 氏、進



行役として戸沢村社会福祉協議会 事務局長 ハ鍬真生 氏の3名による鼎談を実施しました。それぞれの立場から災害支援における現場での経験や課題、今後の地域連携の方法について率直な意見が交わされました。地域の枠を超えた「顔の見える関係づくり」が、いざという時の力になります。

新庄市・最上地域での災害に備え、今後も災害に強い地域福祉体制の構築を推進してまいります。

オレンジ市場を開催しました！



善意の寄付を
いただきました！ ありがとうございます。

令和7年7月3日（木）、萩野地区公民館にて、障がい福祉サービス事業所のご協力をいただき、オレンジ市場を開催しました。当日は100名を超える地域の方が交流しながら、利用者が手掛けたお菓子や総菜、手作りの小物などを購入されました。

参加者からは、「家の近くで普段買えない物が買えてよかったです。」といった声も聞かれています。次回は、下記の日程で開催しますので、ぜひお越しください！



【オレンジ市場：次回の開催】

○開催日：7/26（土）
10時～12時

○場 所：新庄北高等学校（学園祭）

○開催日：9/26（金）

10時30分～11時30分

○場 所：新庄市体育館（ワナゲ大会）



令和7年7月2日（水）に、「有限会社小関興業」様より、株式会社莊内銀行様が発行する「寄付型私募債（ふるさと応援私募債）」を活用してのご寄付をいただきました。また、小関代表取締役より、「地域に還元し、微力ながら福祉に貢献したい」とのお言葉もいただきました。

今回いただいたご寄付は、地域福祉推進のために大切に使わせていただきます。誠にありがとうございました。

おらせ

【今月の弁護士相談】
8月18日（月）

※8月1日（金）より、電話予約開始します。



介護の相談は もみの木介護支援事業所をご利用ください！

介護サービスを受けて住み慣れた家で暮したい方、在宅介護に不安があるご家族の方などのご相談をお待ちしております。

介護支援専門員（ケアマネジャー）が、介護保険利用のための、必要な手続き・サポートを行ないます。

お気軽にお問合せください。

例えば

- ・介護保険を申請したい。
- ・デイサービスを利用したい。
- ・玄関に手すりを付けたい。

お問い合わせ

もみの木介護支援事業所
☎ 28-7345

